

患者の皆様へ

2022年12月7日

呼吸器外科

現在、呼吸器外科では、「当院における肺移植後レシピエントの COVID-19 感染に関する検討」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では下記期間の診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「当院における肺移植後レシピエントの COVID-19 感染に関する検討」

2. 研究の意義・目的 「これまで当院で行った肺移植症例の記録を後ろ向きに解析し、COVID-19 罹患状況、治療法および予後について検討することを目的とします。」

3. 研究の方法 2014年1月1日から2022年12月31日の間に、当院において肺移植を受けた患者さんに関して、手術データベースをもとにした臨床情報を解析します。具体的な臨床情報としては、年齢や性別、併存症、手術記録、COVID-19 感染の有無、治療経過などです。これらの情報を解析し今後より良い肺移植後管理の方法を検討をします。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名・生年月日を削除し、特定の個人が特定できないように加工し、研究用の ID を付与して利用します。氏名と研究用 ID を一致させるための対応表を作成し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院呼吸器病態外科学教室の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院呼吸器外科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院呼吸器外科 医師 稲毛 輝長

043（222）7171 内線 5464